

## 稲作



今年度JAあきた白神稲作部  
会で行った除草剤試験の紹介

1. ウィナー1キロ粒剤・フロアブル



●特長

- ・ノビエに対して長期残効性を示します。
- ・ホタルイに対して高い効果が期待できます。
- ・田植え同時処理機で散布ができます。

●このような方にお勧めです

- ・ノビエ・ホタルイが多く、困っている方。
- ・田植え同時処理で散布している方。
- ・薬害を気にされる方。

●試験結果について

・試験薬剤はノビエに対し特に

高い残効性が認められました。また、斑点米カメムシを誘発するホタルイに対しても効果が高く斑点米のリスクも低くなったと思われます。また、水稲への安全性も高く薬害も見られませんでした。



試験圃場(能代市黒岡) 田植え:5/17 ウィナー散布:5/30 写真撮影:7/4

2. コメット1キロ粒剤・顆粒



●特長

- ・ホタルイやコナギ、オモダカといった主だった抵抗性雑草に高い効果が期待できます。
- ・ホタルイ、オモダカに特に優れた効果を示します。
- ・クログワイのような難防除雑草の地下塊茎形成を抑制し、翌年の発生を抑えます。

●このような方にお勧めです

- ・コナギ、アゼナなどSU抵抗性雑草と思われる雑草がある方。
- ・除草剤の散布労力を軽減したい方。(顆粒水口施用)
- ・水稲に対して薬害が心配な方。

●試験結果について

・試験薬剤を使用した圃場では、ノビエ、ホタルイなど後発する雑草に効果が見られ試験区以外の圃場では中期剤を使用しました。また、この剤

は顆粒水口施用ができるので動力散布機での施用が困難になっている方は簡単に施用することができます。



試験圃場(能代市鍼淵) 田植え:5/25 コメット散布:6/5 写真撮影:7/4

※詳しい使用方法については、平成27年度肥料・農薬商品説明書をご覧ください。

